

II 市民の暮らしや食生活、文化を支える農林業の振興と中央市場の機能強化



< (i) 農林業の振興 >

1 担い手育成支援事業：11, 200千円【農林企画課】

(1) 事業概要

経営の自立を目指す農業者に対し、各農業振興センター及び京北農林業振興センターが経営相談に応じるとともに、後継者の育成支援活動に取り組みます。併せて、地域の中心となる担い手農業者に対し、農業機械等の導入を支援し、農業経営の改善を支援します。

(2) 実施内容

① 担い手育成支援

- 京都市地域農業再生協議会と連携し、各種情報提供や経営相談を通じ、効率的・安定的な担い手農業者の育成を推進します。
- 農業後継者グループが行う講習会、視察等の活動を支援します。

② 農地中間管理事業業務

農地中間管理機構を通じて、担い手農業者へ農地を貸し付ける農業者等に対して交付される機構集積協力金等を活用し、担い手農業者への農地集積を促進します。

③ 経営体育成支援事業

農業用機械等を導入する担い手農業者に対し、融資残部分について補助金を交付することで、農業経営の改善を支援します。

2 新規就農総合支援事業～農力開発～：40, 500千円【農林企画課】

(1) 事業概要

新規就農者に対し、就農後最大5年間の資金的支援を行う農業次世代人材投資資金制度を実施するとともに、栽培技術をはじめ農業経営全般や、既存農家との良好な関係構築のための地域農業の習慣等に関する助言や情報収集を行う新規就農サポーターを設置し、地域農業の担い手を育成します。

(2) 実施内容

農業次世代人材投資事業

- 助成金額：1人年間最大1,500千円
- 助成期間：最長5年間

3 京の旬野菜推奨事業：7, 264千円【農林企画課】

(1) 事業概要

栄養価が高い旬の地場野菜を認定し、農薬使用に係る安全性確認を行うなど、安全・安心で環境負荷の少ない野菜の地産地消を推進します。また、付加価値の高い新京野菜（京てまり、京唐菜等）や伝統野菜等について、新品種の試験栽培や飲食店との連携イベントの開催等により、生産・販売体制の強化に取り組み、京野菜の生産振興と消費拡大を図ります。



(2) 実施内容

- ① 市内産野菜の残留農薬分析調査の実施
- ② 京の旬野菜販売促進キャンペーンの実施

4 農業・農村多面的機能強化事業：80,400千円【農林企画課】

(1) 事業概要

中山間地域等における農業生産活動の継続を推進する活動や、農業者等による組織が取り組む水路、農道等の機能を維持するための活動、これらの機能を増進するための改修、自然環境の保全に資する農業生産を推進する活動等を支援し、農業や農村の持つ多面的機能の維持を図ります。

(2) 実施内容

① 中山間地域等活動

中山間地域等の農業生産条件不利地の生産性や収益性の向上を支援します（活動組織：34 組織）。

② 農地維持活動

農地、水路等の地域資源の基礎的保全活動を支援します（活動組織：21 組織）。

③ 資源向上活動（共同活動）

地域資源の質的向上を図る共同活動を支援します（活動組織：17 組織）。

④ 資源向上活動（長寿命化）

施設の長寿命化のための活動を支援します（活動組織：9 組織）。

⑤ 環境保全活動

地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援します（活動団体：3 団体）。

5 農業用水路に治水機能を付加した雨に強いまちづくり推進事業：15,000千円【農林企画課】

(1) 事業概要

都市排水路としての機能が主となっている農業用水路を選定し、利水施設の適正な操作管理等を産業観光局と農業者が担い、適正な治水管理を建設局及び上下水道局が担うことができるよう、水路の補修、堆積土砂のしゅんせつのほか、不用な利水施設の撤去等を行い、市民生活の安心安全の確保を図ります。

(2) 実施内容

農業用水路の治水機能回復工事への補助を実施します（事業場所：市内一円）。

6 京の竹林再生・魅力発信事業：4,500千円【農林企画課・西部農業振興センター】

(1) 事業概要

西京区大原野地域において、農家や市民を対象とした「京たけのこ」や竹の魅力発信を通じ、市民ボランティアを確保するとともに、竹林景観の保全を行います。あわせて、市民農家の育成に向けた講習会等を実施することで、「たけのこ」生産農家の確保を図ります。



竹の塾：市民講座の実施

(2) 実施内容

① 京都竹の郷「竹の塾」プロジェクト

市民版、農家版の実施

② 竹資源の需要拡大と新たな利用促進

③ 市民ボランティア活動による放置竹林の改善

④ 京たけのこ生産技術継承、生産農家の確保

⑤ 竹林所有者に対する啓蒙活動

7 総合獣害対策事業（市街地対策）：7,300千円【林業振興課】

(1) 事業概要

近年、イノシシが市街地へ出没し、農作物のみならず、人への被害をもたらしているため、イノシシをはじめとする野生鳥獣の市街地への侵入防止に向けた対策を実施します。

(2) 実施内容

- ① 遠隔操作を活用した大型捕獲檻の管理
- ② イノシシ市街地侵入対策支援（捕獲奨励）
捕獲奨励金の本市上乗せ額：7,000円／頭

8 大規模集約型林業モデル事業：7,000千円【林業振興課】

(1) 事業概要

林業の低迷により、経営が十分に行われていない森林が増加傾向にあり、森林の多面的機能（地球温暖化の緩和、土砂災害の防止、水源涵養など）の低下が危惧されています。そのため、効率性の高い集約型林業のモデルを構築し、持続的な林業経営が可能となるよう仕組みづくりを進めます。

令和元年度は設定したモデル地区において、引き続き関係団体と協議を行い、森林の所有者調査や境界の明確化などに取り組み、大規模集約型林業モデルの構築を目指します。

(2) 実施内容

- ① 関係団体等による協議会の開催
- ② 森林の所有者調査
所有者の状況把握、所有不明者調査など
- ③ 森林の境界明確化
- ④ 担い手育成支援
大規模集約型林業の実施に向けた技術研修の実施など
- ⑤ 事業方針及び事業計画案の作成

9 北部山間地域の資源を活かした農林業活性化創出支援：12,300千円【農林企画課】

(1) 事業概要

地域が行う、水尾産の柚子の付加価値を高める6次産業化の取組に対して支援することにより、農林業の活性化を図ります。

(2) 実施内容

- ① 生産加工施設整備に対する支援
需要が高い柚子の果汁・果皮について、生産効率を高める新たな加工施設の整備や柚子絞り機などの設備機械の導入に対する支援を行います。
➢ 補助率：80%以内
- ② 新商品開発・販路開拓支援
年間を通じて生産販売が可能となる柚子加工品の開発や新たな販路開拓など、ブランド化の推進に資する取組に対して支援を行います。
➢ 補助率：50%以内

10 災害に強い農業用施設整備：20,500千円【農林企画課】

(1) 事業概要

近年の度重なる水害を踏まえ、農業用樋門へのIoT導入に対する支援や農業用ため池の機能調査等により、農業用施設の防災・減災対策を推進します。

(2) 実施内容

- ① 農業用樋門へのIoT導入支援
急な豪雨等により樋門の開閉操作が必要な場合の安全性・迅速性を確保するとともに、管理者の負担軽減を図るため、IoT技術による遠隔操作可能な樋門を整備する場合に対して支援を行います。
➢ 補助率：本市25%、国・府75%
- ② 農業用ため池点検調査等の実施
市内に存在する農業用ため池（118箇所）について、改修等が必要な箇所の状況把握に向け、安全水位や緊急放流能力等に関する点検調査を実施します。

11 京都市版森林管理システム構築事業：96,000千円【林業振興課】 森林環境譲与税活用事業

(1) 事業概要

森林経営管理法の円滑な運用に向け、国で創設された森林環境譲与税を活用し、本市の新たな森林の経営管理手法を検討・構築していくために必要な取組を行います。

(2) 実施内容

① 森林経営管理法の円滑な運用に向けた調査

先進技術（ドローン）の活用等による森林の現況調査・分析や、林業の成長産業化に向けた木材の販路先拡大に関する調査等を実施します。

② 自伐林家の拡大に向けた支援

森林所有者が放置森林などを適切に管理するに当たり必要となる経費の一部を補助します。

- 支援内容：防鹿柵の設置、苗木等植栽に要する経費等
- 補助率：75%以内

12 災害復旧に向けた倒木対策の推進：128,100千円【林業振興課】

(1) 事業概要

倒木対策を進めるため、被害木の伐採や搬出・撤去、森の再生に向けた植林など、倒木現場の状況に応じた本市独自の支援を実施することで、地元負担の軽減を図ります。

(2) 実施内容

① 倒木処理に対する支援

被害木の伐採や搬出・撤去、森の再生に向けた植栽経費の一部に対する本市補助率を嵩上げします。

＜参考＞公道沿い等で国補助対象(復旧面積0.1ha以上)の場合
補助率：本市25%→35%，地元35%→25%，国・府40%

② 倒木の積込・運搬に対する支援

山に設置される木材集積場からチップ工場等への倒木の積込・運搬経費の一部を補助します。

＜参考＞公道沿い等の場合 補助率：75%程度

③ 安全対策に対する支援

公道沿い等における警備員配置や倒木落下防止柵の設置など、倒木処理作業時の通行者等への安全対策に要する経費の一部を補助します。

- 補助率：95%以内（対象：公道沿い等）

< (ii) 中央市場の機能強化 >

1 京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン(平成28年度版)の推進：93,567千円【第一市場】

(1) 事業概要

平成28年3月に策定した「京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン(平成28年度版)」に基づく施策を着実に推進することで、将来にわたり安全・安心な生鮮食料品等の安定供給を図るとともに、世界に誇る「京の食文化」の継承・発展を支えていきます。

(2) 実施内容

① 安全・安心な生鮮食料品等の安定供給に向けた取組の推進

HACCPの制度化や食の安全に対する社会的要請に対応するため、場内事業者と連携し、衛生・品質管理水準の高度化を図ります。

② 競争力のある市場を目指した取組の推進

出荷者団体との連携拡大や国内外における新規取引先の開拓等に積極的に取り組み、生鮮食料品等の安定供給を確保するとともに、取扱数量の増加を図ります。

③ 文化と健康を守る食生活・食習慣の普及促進

食文化の普及啓発や食育活動の一層の充実に加え、市場の役割や重要性、青果物・水産物の旬や機能性、健康長寿との関わりなど、積極的な食に関する情報発信により、市場流通食材の消費拡大を図ります。

2 京都市中央市場（中央卸売市場第一市場）施設整備：1,803,369千円【第一市場】

(1) 事業概要

市民をはじめとする消費者に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に提供するとともに、世界に誇る「京の食文化」の継承・発展を支えていくため、衛生管理の向上や物流の効率化など、施設の機能強化に向けた市場の再整備を推進します。

令和元年度は、前年度に引き続き、新水産棟整備工事を進めていきます。



中央市場 新水産棟竣工パース

(2) 実施内容

① 総事業費：約 600 億円

② 令和元年度整備内容

- 設計費用・解体費用・建設費用（新水産棟整備工事等）
- 地質調査・埋蔵文化財発掘調査等
- 市場活性化推進事業
 - ※ 施設整備期間中における主な場内事業者支援
 - ・ 移転、事業継承統合に関する相談窓口への支援
 - ・ 専門家派遣支援の充実
 - ・ 目利き技術者の定着（廃業事業者の人材の雇用）に対する支援
 - ・ 引越支援
 - ・ 環境負荷の低減、衛生管理の向上及び経営力の強化に寄与する設備等の導入支援

3 京都市中央食肉市場（中央卸売市場第二市場）再整備事業：208,000千円【第二市場】

(1) 事業概要

京都市とその周辺における食肉流通の要であり、また「安全・安心・良質」な食肉の安定した供給拠点である中央市場（食肉市場）について、京都肉をはじめとする国内産牛肉の海外輸出推進などの機能を持った、新施設の整備に取り組んでいます。

令和元年度は、外構工事や污水处理施設整備工事等を実施します。

＜参考＞新施設の基本コンセプト

- 安全で安心な食肉を提供する施設
- 京都ブランドを世界に発信する施設
- 環境に配慮した施設
- 市民などに開かれた施設



中央食肉市場 新市場本棟

(2) 実施内容

① 総事業費：約 100 億円

② 令和年度整備内容

- 外構工事
- 污水处理施設整備工事等

